

# ○タイトル 『これなあ～～んだ！ [低学年バージョン] 』

<低学年情報教育プロジェクト実践発表>

- 実践者名 河崎睦 mutsumik@a6.ctktv.ne.jp
- 所属 神奈川県綾瀬市立土棚小学校
- 学年・教科 小学校2年生 図工・国語
- 総時間数 10時間
- ねらい

<表現力>

- ・身の回りにあるものを距離や角度を変えてみることで一つの物を多角的な面から捉え、作品として表すことができる。
- ・複数の写真を組み合わせたりすることで、伝えたいことを表現できる。

<操作スキル>

- ・自分の撮りたい視点を工夫したり、複数の写真の組み合わせを考えながらデジタルカメラで撮影できる。

## ○この実践、ここがウリ

「デジタル表現コンテスト」の「デジタルクイズ『これ何だ?』」を低学年向けに教材化した。

## ○活動の流れ

1. 作品のアイデアを考える
2. 下書きをする
3. 写真を撮る
4. コンタクトシートにトリミングをするための線をかく
5. トリミングや画像補正などをする (教師)
6. 写真のまわりにスタンプをおす
7. 印刷をする (教師)
8. 色画用紙に貼付けてまわりに絵をかく
9. 壁にはり、相互鑑賞する

## ○学習環境

デジタルカメラ3台、パソコン14台、

## ○利用するソフトウェア名とその機能

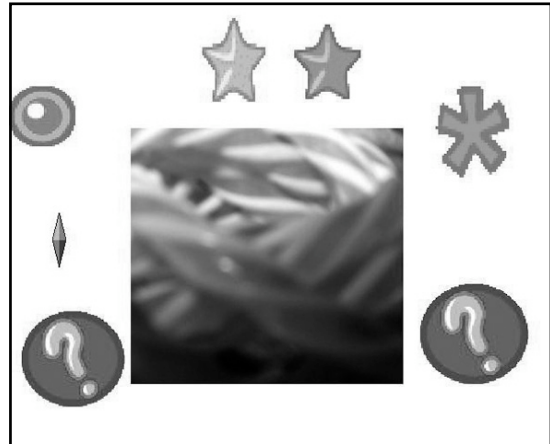
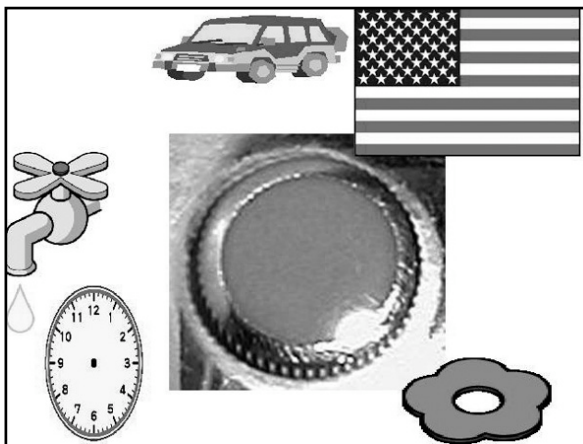
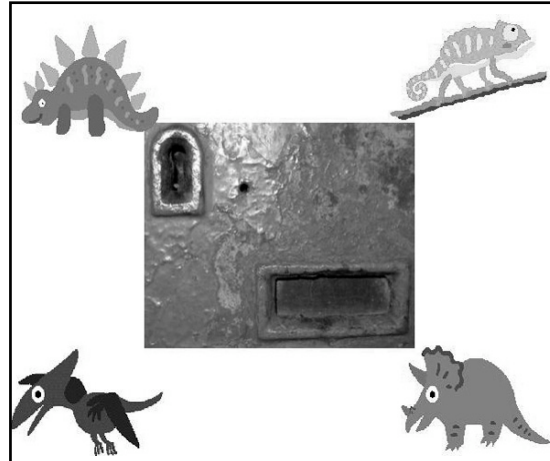
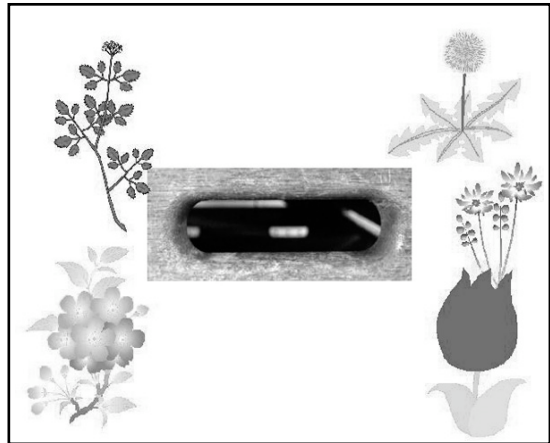
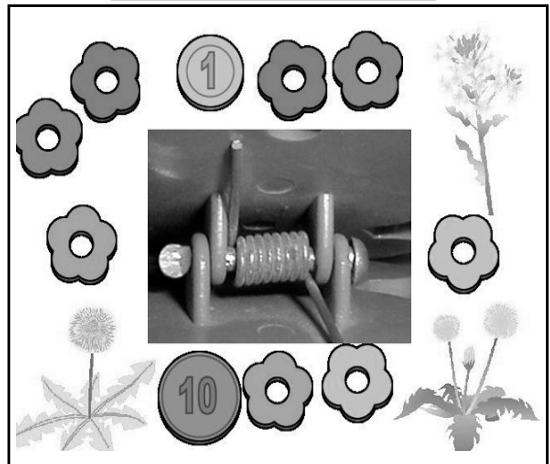
Adobe Photoshop Elements 2.0

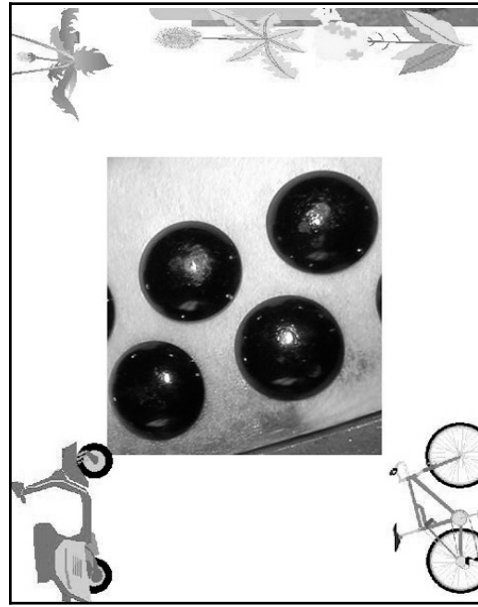
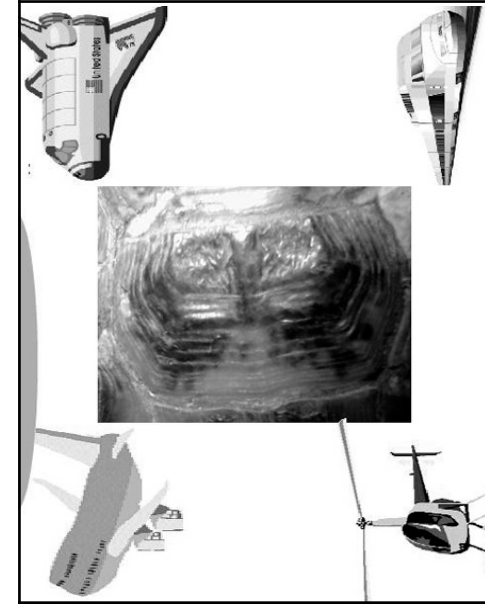
ジャストスマイル2

## ○実践者の声

小学2年生の児童がデジタルカメラで接写したものをコンタクトシートにし、それに鉛筆でかかれた「トリミングの線」をもとに教師が「切り取り」を行うなどの支援をして取り組んだ。D-proの優れた実践群を、低学年では難しい操作を教師がかわり行ったり、デジタルな操作をアナログにしたりすることによって、低学年向けの教材に再構成していく可能性と、その時の支援のあり方や方法について提案していきたい。

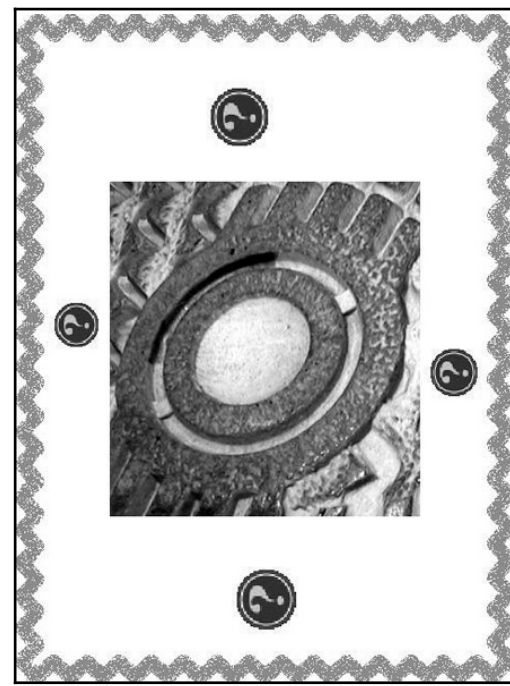
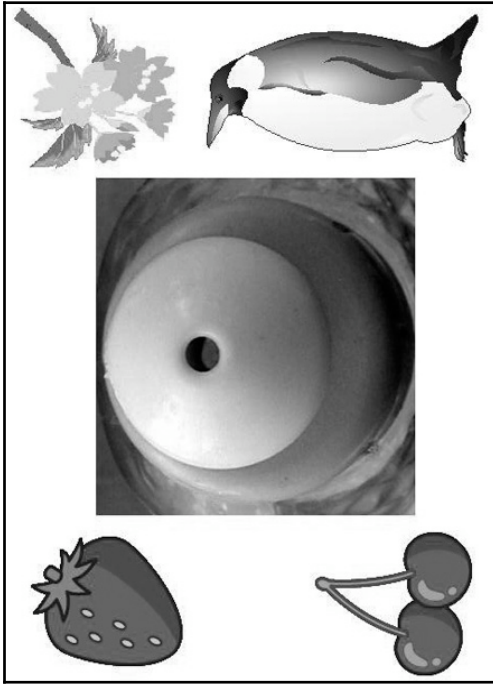
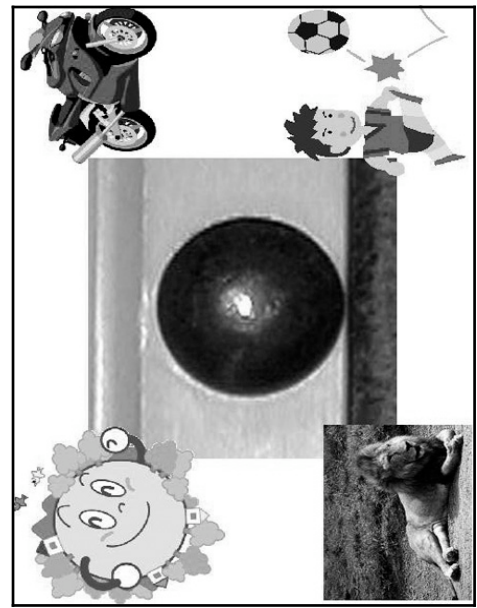
これなあ～～んだ！





これた〜んだ!

これた〜んだ!



これた〜んだ!